

聞き取り調査回答一覧(2月9日、10日、12日、13日の間で実施)

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
1	本庁	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点		50代	松戸	男性
2	本庁	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	市民スペース(食堂等)があてほしい。	50代	日暮	男性
3	本庁	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	現地の方が良い。(使い勝手が良い) 老朽化→建て替えは必要。伊丹の市役所は街が活性化している。	40代	常盤平	男性
4	本庁	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	移転の分散化は市民泣かせ、不便。庁舎は1箇所の方が良い。	70歳以上	小根本	女性
5	本庁	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	利便性あれば現地。新しい未来を考えるならば新拠点。	50代	平賀	女性
6	本庁	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	松戸に30年住んでいる。現地になじみがある。税務署も近い。車・バイクでの来庁が多いので、周辺道路の状況は重要。あまり高い建物でない方が良い。	50代	柴町	男性
7	本庁	2月9日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	家が近い、今の場所希望。	60代	小根本	女性
8	本庁	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	駅から近い方が良い。今の施設は迷う。	60代	常盤平	女性
9	本庁	2月9日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	移転の場合、緑を大きく減らさなければいけなくなる。また、北側官舎跡地の周辺、S字カーブの双方向化は、開発そのものだ。松戸市は、現市役所を含めて長い歴史の中で築き上げられてきた。文化、歴史を守らない開発は、お金の問題だけでなく、人の心をも豊かさをなくすことにつながっていくと思うので、現地建て替えが賛成です。	70歳以上	松戸	女性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
10	本庁	2月9日	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	①私の考える庁舎問題の重要ポイント アンケートとは項目なかったり、深く考えて答え違います。こちらの方がより私の本心です。耐震性、実務性、立地が本心。 ②どこかの時点で住民投票(民意)あるべきもやって、否定的な民意となったら、この問題ストップするの でよくない。特別委員会、本議会に任せます。 ③この問題の経緯みてきて、今回チャンスだと思い市に警鐘ならします。 ①の補足説明 6号右折問題、周辺スクールゾーン、庁舎の駐車場スペース問題、そこに入る車の順番待ちによる道路渋滞の恐れ等を勘案し、アンケートの選択肢にはないので、やむをえず(3)-(3)、(3)-(4)にした次第。 ③について ・何年前の5月議会否決(13対30)・特別議案先でよ・ガケ地5,230㎡ここに37,000㎡規模の庁舎と立体駐車場作る。・6号右折アクセス、渋滞、警戒区域であること ・段階的整備案は①総事業費の市発表ない②立地の問題③利便性は疑問。○○課△地点、○○課B地点の判断の恐れ。 ・Is値0.3未満も有効な数字と主張するのは市のおこり。本当に市民守る気あるのか。 ・翌6月 33.5億円で可決(30対13)最大派閥が問題クリアとみなし賛成に回ったので、前年は逆転の結果。 ・現地建替との比較をしなかったのは、費用比較で不利とみたらからか？ ・駅からのアクセスはつきり出来ていないのに、周辺整備を着々と進める市(新拠点ゾーン) ・全体費用分からぬまま進める市。 ・近郊の大規模自治体で最下位の松戸財政よく考える。 /たまたみTVニュースで派手な庁舎を露論されている。松戸市がその仲間入りしてほしくない。毎年、市財政から莫大な金額支出。この問題以外の市予算のことを考え、圧縮・節約を考えてほしい。ただこたわるポイントはある(結論①、周辺道路の混雑、駐車場のスペースなど耐震地盤)それが市民(市職員)の幸せだから、(予算をふんだんに使わないで、その年度のやるべき事業に予算を使ってほしいの意味)	70歳以上	稔台	男性
11	本庁	2月9日	(2)事業期間			命が大切です。とても大きな地震が来たら亡くなる方が出ます。	70歳以上	小山	男性
12	東松戸	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	便利な所をお願いします。	40代	東松戸	女性
13	東松戸	2月9日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	ベビーカーで行きやすい。駐車場が確保されている。災害時に活用できる。お金も大事だが、しっかりしたものを建ててほしい。	30代	上本郷	女性
14	東松戸	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)①②年配の方の運転を考え、利便性を考えると、他の交通手段が多い方が良い。市役所直通のバスがあればなお良い。 (3)④窓口部門の位置(集中している方が良い)、交通の利便性 既に新拠点ゾーンの土地を買っているので移転建て替えが望ましい。	40代	和名ヶ谷	男性
15	東松戸	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離	市役所に仕事で良く行く。駐車場が多い方が良い。アクセスは大事。	30代	松飛台	男性
16	馬橋	2月9日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	お金よりも災害に強いこと。移転建て替え希望。	60代	馬橋	男性
17	馬橋	2月9日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	現地建て替えを希望。	70歳以上	八ヶ崎	男性
18	馬橋	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点		50代	柴町西	女性
19	矢切	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	住居が中矢切のため、車移動が全てのために道路状況が気になります。50億の差であれば費用の差は気にならないが場所を決めるのであれば費用は重視すべき。税務署へのアクセスは大事。	50代	中矢切	男性
20	矢切	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	大学で建築を学んでいる(都市計画等)、街を活性化するためには、人の回遊性を向上させる必要があると感じる。交通アクセスも気になる。	20代	大橋	男性
21	矢切	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	松戸に引っ越してきたばかり。転居前は江戸川区。災害に強い方が良い。駅からのアクセスも大事(災害時に有利)	60代	和名ヶ谷	女性
22	矢切	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	今は建設費が高騰している。少し様子を見た方が良い。今ある物を有効に活用するべき。移転先は坂の上でアクセスが悪い。現地の方が良い。災害についてはどちらも大差ないと思う。	70歳以上	中矢切	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
23	矢切	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	前回はアンケート答えた。江戸川が氾濫することまで考えなくてよい。移転先は、プラールの中を通る想定で距離を測っているのはおかしい。災害時エレベーターが止まったらどうするのか。保健所は近い方がいい。法務局や裁判所は市民は利用しない。	50代	二十世紀が丘	女性
24	六実	2月9日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)		10代	六高台	女性
25	六実	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	案内をわかりやすくしてほしい。	60代	五香	女性
26	六実	2月9日	(2)事業期間	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)		50代	六高台	女性
27	六実	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	早く建て替えた方がいい。	50代	六高台	女性
28	六実	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	現地が良い。どちらも不便だが、新拠点は庁舎が分散してしまうのがネック。庁舎はまとまっていたほうが良い。	60代	六高台	
29	六実	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	駅からの距離(松戸駅からにこだわらず)	50代	六実	男性
30	小金原	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		6号からのアクセスについて車で行きづらい。現状の道路から見て新拠点ゾーンは行きづらい。	60代		男性
31	小金原	2月9日	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス		環境がいい方がいい。駐車場が広い方がいい。そういう意味で新拠点が良い。	70歳以上	小金原	男性
32	小金原	2月9日	(1)事業費			お金がかからない方がいい(税金を使う) 支所利用、本庁は使わない。2つの候補地は近さが変わらないのでどちらでも良い。	70歳以上	小金原	女性
33	小金原	2月9日	(1)事業費	(2)事業期間		スピード遅れてコスト上がる(市は遅い) 市川・柏に抜かれる。街づくりの点で遅れている(周辺と比べて) 市役所が暗い。入ってもわかりづらい。スピード感をもってやってもらいたい。	70歳以上	小金原	男性
34	小金原	2月9日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離		30代	小金原	女性
35	小金原	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	新拠点ゾーンは坂がきつい。駅から近く税務署が近い方がいい。それ以外はどちらでも良い。駐車場は広い方がいい。	70歳以上	小金原	女性
36	小金原	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	今のところで建て替えられるなら今のところいいのでは。歩いていければいい。高台は浸水リスクが低い。斎場がひどい。配慮がなく失礼。通路など施設を直してほしい。	70歳以上	栗ヶ沢	女性
37	小金原	2月9日	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	地震が来たら崩れるから早く建て替えてほしい。駅から近いのもよいが、今のところは階段が上がっていかないといけないのはおかしい(バリアフリーは回っていく必要がある)	70歳以上	栗ヶ沢	男性
38	小金原	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)		20代	小金原	男性
39	常盤平	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)				20代	常盤平	男性
40	常盤平	2月9日	(1)事業費			分散してしまうと移動が生じるのは好ましくない。	40代	五香西	女性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
41	常盤平	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点		50代	常盤平	男性
42	常盤平	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)			70歳以上	東京都港区	男性
43	常盤平	2月9日	(1)事業費				30代	上本郷	男性
44	常盤平	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)		50代	常盤平	男性
45	常盤平	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)			70歳以上	八柱	女性
46	常盤平	2月9日	(1)事業費				70歳以上	常盤平	男性
47	常盤平	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)		60代	柏市しいの木台	女性
48	常盤平	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)			40代	幸田	女性
49	常盤平	2月9日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)				50代	五香	女性
50	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	便利な方が、駅から近い方がいい。安い方がいい。周辺に公共施設があると良い。	70歳以上	新松戸	男性
51	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	高くても利便性が良い方がいい。市役所と周辺環境(緑など)との調和が図られることが大事。	70歳以上	新松戸	女性
52	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	足が弱いのでバリアフリー化が大事。事業費は税金なので安い方がいい。	70歳以上	新松戸	女性
53	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	遅くなると事業費が高くなってしまふ可能性があることが心配(安い方がいい)	70歳以上	新松戸	男性
54	新松戸	2月9日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	安い方がいい。早く建てて安全を確保してほしい。	50代	横須賀	女性
55	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	安い方がいい。	70歳以上	新松戸	女性
56	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		事業費はもっと高くなる。不確実であるので、新たに建てる必要はない。一箇所にまとめる必要はない。長期契約で借りる方法もある。固定資産は持つ必要ない。	70歳以上	新松戸北	男性
57	新松戸	2月9日	(1)事業費	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	市民税が高くないようにしてほしい。税金が市民に還元されている気がしないので、還元されていることが感じられるようなものをつくってほしい。	70歳以上	新松戸	女性
58	新松戸	2月9日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	新たな機材を導入するなどして、市民にとって使いやすい市役所にしてほしい。	70歳以上	大金平	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの		新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別	
59	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	たまに裁判所を利用する。市役所としては災害に強い方が良い。利便性は現地地と思う。私はどちらでも大丈夫。車じゃなくて歩きや公共交通で来れる方が良い。車の方は高台は大変ではないか。	70歳以上		男性	
60	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	動かすのは難しい。移転しても市民になじんでいかない。なじみのある場所が良い。人が迷わないために同じ場所にするべき。現地建て替えしかない。新しくなると探さなくてはいけない。新拠点はすでにまともって施設がある。				
61	本庁	2月10日			移転は車を停める場所が大変になる。どちらでも良い。歩くのは苦ではない。特に重要項目はなし。	70歳以上	小金原	女性	
62	本庁	2月10日	(2)事業期間		早く進めた方が良い。大きな災害が来たら今の建物は倒れてしまう。財政上も考えた方が良い。	70歳以上	松戸新田	男性	
63	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	市役所に来る人がこれから減る中で、検討している建物が大きすぎる。2つ建てる方が高くなる。9割9分現地建て替えが良いと言っている(周囲の100人に聞いた) 広さが現地の方が良い。50~100年後、移転先は建て替える想像ができない。災害対応拠点としても産の上は好ましくない。絶対現地の方が良い。高台は職員も大変。本郷谷さんに聞いたら高台に本郷谷タウンを作りたいと言っていた。そんな街は必要ない。その印象が悪い。	50代	松戸	男性	
64	本庁	2月10日			移転の方が有利(すでに建物を取り壊している) 市長が変わったことで方針が変わることがおかし。また市長が変わったら変わってしまう。また議論していることに納得できない。どっちが良いかではなく、市として一度決めたことをこなすに方針が変わることに信用できなくなる。みんな意見が違うのにいちいち反対意見があるたび検討し直していたらずっと決まらない。	70歳以上	松戸	女性	
65	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	京成線が曲がっているのが気に入らない。江戸川が氾濫したら高台の場合、崖が崩れる。	70歳以上	常盤平	男性	
66	本庁	2月10日			建て替えしなくて良い。お金がないから。	70歳以上		男性	
67	本庁	2月10日	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	早く建て替えるべき。他市に対して遅れていてみっともない。駅から何時であっても距離や行き方が同じ現地の方が良い。	70歳以上	松戸	女性	
68	本庁	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	1番はコスト(税負担)、2番は防災対策を急ぐ、3番は今までのように便利な場所。	70歳以上	栄町	男性
69	本庁	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	市役所を訪れる人は大概年配者が多く、駅からの距離(容易に訪問)や、安全性が必須。建て替え費用が低い方が好ましい。敷地スペース確保。	60代	小根本	男性
70	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)		新松戸に庁舎建てるがあった。利便性重視。災害は普段来ない。最低限機能が確保されていれば十分。現地建て替えが無難。	70歳以上	樋野口	男性
71	本庁	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	24時間365日同じように行けないと意味がない。商業施設は非常時は使えない。市役所に行く動線と駅前に行く動線はわけておくべき。生活道路に入り込む車がきつっている。受援機能は浸水時いざとなったら場所を移して受援すれば良いので現地でもよい。	70歳以上	松戸	男性
72	本庁	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		公園はなくなつたくない。現地建て替えが良い。現地の土地は市民の財産。現地の土地を売るべきではない。	70歳以上	岩瀬	女性
73	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)			高齢者なため。	70歳以上	新松戸	女性
74	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)		70歳以上	新松戸	女性
75	新松戸	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	事業費は安ければよいわけではない。ある程度の質も必要。駐車場の利用しやすさ。	60代	新松戸	女性
76	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	渋滞しないようにしてほしい(利便性)	50代	新松戸	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
77	新松戸	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	手続きが一連で完了するようにしてほしい(周辺公共施設との関係性) 事業費は安いことに越したことはないが、質が悪いでは困る。	50代	新松戸	女性
78	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	利便性(駐車場の使いやすさ。車降りて雨に濡れないとより良い。建物内部の回りやすさ)	50代	新松戸	女性
79	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	駐車場の利便性	70歳以上	新松戸	女性
80	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点		駅からの距離大事。	70歳以上	新松戸	女性
81	新松戸	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		建物がきれいな方が良い。	20代	新松戸	女性
82	新松戸	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	費用が安い方が良い。	60代	幸谷	女性
83	常盤平	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)		60代	金ヶ作	男性
84	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		40代	常盤平	女性
85	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)		支所機能の充実。現地建て替え。	70歳以上	常盤平	女性
86	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	建物が2つに分けられるのは不便です。	30代	日暮	女性
87	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	オンライン化を推進。	50代	常盤平	女性
88	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)			分散しないでほしい。階段はやめてほしい。	60代		女性
89	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		40代	常盤平	女性
90	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)		60代	常盤平	男性
91	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	現地建て替えを希望します。	70歳以上	牧の原	女性
92	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)		巡回バス希望。	70歳以上	東松戸	女性
93	常盤平	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点		20代	常盤平	女性
94	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	費用は少なく。	40代	日暮	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
95	常盤平	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	水害対策をしっかりとすべき。	70歳以上	金ケ作	女性
96	矢切	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	松戸市の財政が厳しいので安い方を選ぶ。早く安全な建物を作ってほしい(耐震性) 駐車場が広い方が行きやすい、使いやすい。危険な所に働く職員、来庁者が心配。早くやった方が良い。買った場所はどうか、手離せるか。税務署が近いと便利。法務局は一般人は使わない。かけ崩れが心配になる(新拠点)	70歳以上	二十世紀が丘栗元町	女性
97	矢切	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	節約に努めてください。市役所は10年位行ってない。支所で全て済んでしまう。あまり立派な庁舎は必要ない。	40代	松戸	男性
98	矢切	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	行きやすさ(プラーレの中を通るのは行きづらい。開いていないときはライオンスの階段を登らなければならぬ)	30代	松戸	女性
99	矢切	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	車でしか役所に行かないので駐車場は台数が多くあった方が良い。費用はべらぼうに高くなければよい。期間は生きている内にできた方が良い。	30代	二十世紀が丘	男性
100	東松戸	2月10日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	車で行ったとき駐車場があるといい。現地がいい。地震のときの地盤の強さ。支援スペースがあると良い。	70歳以上	大橋	女性
101	東松戸	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	プラーレが開いていないときの階段利用が気になってしまう。駐車場への入り方を重視(道路の混み具合) 聖徳前が混みあうのでは。	50代	東松戸	男性
102	東松戸	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	今は子どもが小さいので市役所(支所)に来る機会が多いが、10年後子どもが大きくなったら行く機会は減ると思う。市役所がきれいになるのは良いが、費用をかけて建てるのは気になる(費用がかからないように) 子どもがいるので、現地は行きにくい。庁舎が2つに分かれてしまうのがひっかかる。役所に行くために駅前に出るのはおっくう。	20代	秋山	女性
103	東松戸	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	便利さ、行きやすさ、車の停めやすさ、駐車場の台数が多い方が良いです。待つのが嫌。	50代	高塚新田	女性
104	六実	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	なるべく税金をかけないでほしい。	60代	六高台	女性
105	六実	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	移転の方が良い。現地は道順がわかりづらい。	60代	六高台	男性
106	六実	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	現地は道がわかりづらい。波打ってる地形。移転はイトーヨーカドーが通れば良い。現地はトイレ、エレベーターが古い。案内がわかりづらい。	50代	六高台	女性
107	六実	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)		60代	五香東町	女性
108	六実	2月10日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	外装を工夫して目立たせること、かっこいい方が良い。	60代	五香	男性
109	六実	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	子どもでもお年寄りの方でも行きやすい方が良い。	50代	六実	女性
110	六実	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	現地の方が行きづらい印象。	70歳以上	六高台	女性
111	小金原	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	現地の方が利便性が高い。移転先は不便。図書館等の文化施設を充実させてほしい。	70歳以上	ハク崎	男性
112	小金原	2月10日	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	現地の方が事業期間が短く、場所が変わらない方がわかりやすい。	20代	小金原	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
113	小金原	2月10日	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)		条件付きで移転が良い。南側に庁舎はやめて。中央公園に緑を残しながら、1棟で建った方が良い。災害対応の観点からも新拠点ゾーンが良いが、今のままの計画ではだめ。現地建て替えの方に新拠点南側の土地購入費を含めないのはおかしい。	60代	栗ヶ沢	男性
114	小金原	2月10日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)		現地。場所が変わらない方が良い。	70歳以上	小金原	男性
115	小金原	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	新拠点ゾーンで庁舎が分かれてしまうのは不便。	70歳以上	八ヶ崎	男性
116	小金原	2月10日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		お金をかけずに現地で建て替えてください。	70歳以上	小金原	女性
117	小金	2月10日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	現地建て替え希望。	70歳以上	北小金	女性
118	小金	2月10日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	どちらでも良い(建て替えても移転でも)	50代	平賀	男性
119	小金	2月10日				イトーヨーカドーをなくせ(市長が頼めばよい)。イトーヨーカドーがじゃまなところにある。仮庁舎を借りて、現地の費用を安くみせるのは市長の策略だ。	70歳以上	北小金	女性
120	常盤平	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		50代	常盤平	女性
121	常盤平	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	災害時が心配	70歳以上	牧の原	男性
122	常盤平	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	待ち時間が少なくなる方がよい。高低差が重要。	70歳以上	牧の原	男性
123	常盤平	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		20代	常盤平	男性
124	常盤平	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	今までのところが分かりやすいし、市民にとっては好ましい	70歳以上	牧の原	女性
125	常盤平	2月12日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)		70歳以上	牧の原	男性
126	常盤平	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)		60代	八柱	女性
127	常盤平	2月12日	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	移転した方がよいと思うから	60代	稔台	男性
128	常盤平	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		10代	常盤平	男性
129	常盤平	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	小学校中学校大学があるので通学時の交通安全が心配	70歳以上	常盤平	女性
130	常盤平	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	私はあの所が気に入りますので現地建て替えてお願いしたいと思います。これからんで博物館のリニューアルが中止されたことが残念です。	70歳以上	常盤平	女性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
131	常盤平	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)		20代	牧の原	女性
132	六実	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤 構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	出来るだけ安い方がよい。歩くのが大変だから庁舎は近い方がよい	50代	六実	女性
133	六実	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて 行きやすい施設の近さ)	市民の利便性が重要	70歳以上		男性
134	六実	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署 などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤 構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	市役所に行ったことはないが徒歩で行けるような利便性が高い方がよい	50代	五香	女性
135	六実	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)		現地の方がよい。新拠点は高台で車でのアクセスが悪い。行きづらい。	60代	北小金	男性
136	六実	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署 などの省庁等との近さ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観 点	歩いて行きやすい方がよい。税務署が近い方がよい。新拠点ゾーンの方が行きやすい？	70歳以上	六高台	女性
137	新松戸	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用 しやすさ)		事業費が安い方がよい。駐車場の台数は多い方がよい。	60代	新松戸南	男性
138	新松戸	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れス ペース、緊急輸送道路からのアクセス	事業費は安い方がよい。転載だとイトーヨーカドーが開いていないと行きづらい。行きやすい(段差がない) 方がよい。応援団体等の受け入れスペースが多い方がよい。建物は分かれていない方がよい。	70歳以上	新松戸	女性
139	新松戸	2月12日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤 構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水 リスク、江戸川洪水浸水リスク)	高齢者が利用するの坂とかない、バリアフリーを考えた方がよい。地盤が強い(崩れない)方がよい。	20代	新松戸	女性
140	新松戸	2月12日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用 しやすさ)		駐車場の台数、利用しやすさは大事。段差は少ない方がよい。事業費は重要じゃない。転載はイトーヨー カドーが開店しないと階段になるのでアクセスが大変	70歳以上	横須賀	女性
141	新松戸	2月12日	(1)事業費			お金は安い方がよいです。(これからより高くなる)	70歳以上	新松戸	男性
142	新松戸	2月12日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利 用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤 構造(地盤の良さ、災害に強い土地)		駐車場の台数が多い方がよい。	60代	横須賀	男性
143	新松戸	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用 しやすさ)	市役所に来る人は高齢の方が多いため駅からの距離や段差がない(バリアフリー)が重要になる のでは	50代	新松戸	女性
144	新松戸	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署 などの省庁等との近さ)		事業費は安い方がよいが、EV、ESCなど最低限の質も重要	70歳以上	新松戸	女性
145	東松戸	2月12日				議員から話は聞いている。ホームページに結果が出ていて100億位違いがあると説明あった。私はどっ ちになってもよい。	70歳以上		男性
146	東松戸	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観 点	仮庁舎がなければ転載はメリットあったと思うが、どちらも仮庁舎利用ということならやや転載の方がよ いという程度。もっと駅前の方がよいと思う。現地のままと比べると転載すれば開発などが進むのでは と思う。行くときは車を使うので渋滞が気になる。	50代	高塚新田	男性
147	東松戸	2月12日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤 構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観 点	市役所近くにはショッピングモールできるなら、循環するバスを設けると良いと思う。車で行く人が多いと 駐車場もいっぱいになってしまうので。自分が高齢者なので(3)②は気になる。高低差の少ない方がよ い。伊勢丹がなくなって静かになってしまったので新しくショッピングモールなどでできればいいと思う。 他市に便利なモールが出来てそちらに行く人も多いので。水害はともかく、地震はないと言い切れない ので(4)①	70歳以上	高塚新田	女性
148	東松戸	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署 などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れス ペース、緊急輸送道路からのアクセス	一番は費用かなと思います。安い方がよいので(1)。税務署に近い方がよいとは思(3)⑤。どちらも市 の方がしっかり考えられた場所でも両方も遠くはないので違いはない。災害時は少しでもスペースが取 れた方が何かと便利だと思うので	40代	東松戸	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
149	東松戸	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	昔、法務局をよく利用していたが坂を上って山の上に行くのは大変だし不便だと感じる。市役所もよく利用していたが駐車場が混む、台数が多い方が良い	70歳以上	秋山	女性
150	東松戸	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	利便性と、階段の昇降は避けたい。坂上にはぼるならエレベーターや動く歩道など整備されていないと大変。車でもS字を上るのは大変ではないか。利便性が必要。今後手続きはオンラインが多くなると思うが。市役所へ行くのであれば高齢者だと駅利用者が多いと思う。そうするとより利便性が大事。	70歳以上	高塚新田	男性
151	矢切	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	現地で建替えればすむのに新拠点でわざわざ庁舎を2つにする必要性を感じない。別の庁舎を案内されたりしたら面倒で嫌だ。現地の方がいいので現地優性の項目を選ぶ。今現在庁舎が建っているという事であれば移転側に向けている項目でも問題ないということでは？	30代	上矢切	女性
152	矢切	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	新拠点の方が良い、S字坂を上るのは大変。バスを通せればよいが、駅から近い方が良い。(買い物など他の用事をついでに済ませることが出来るので)。(3)①。高台で安心できるので(4)②。新しい所に建てられることから活性化が見込まれる(5)②	60代	松戸新田	男性
153	矢切	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	市民からの意見だけでなく働く職員さんの意見も聞くべきでは。費用は税金にはねかってくるので(1)。慣れ親しんだ場所の方が良い。どちらでもないが、如果说えれば現地派。自分が年齢を重ねることも考えると(3)②。支所があるので市役所に行く機会減ったが、行くなら車での移動となるため。	60代	中矢切	女性
154	本庁	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)			70歳以上	北小金	男性
155	本庁	2月12日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)		帰りに飲食は買い物出来るのは現地。役所は敷地が広い方がほっとするので。現地建替え、行き慣れた場所だから。54年住んでいる。	70歳以上	松戸	女性
156	本庁	2月12日	(1)事業費	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	現地の方がお金がからない。現地と移転どちらが良いという希望はない。図書館等と一体で建替えて欲しい。現地は地盤が良くない。	60代	金ヶ作	男性
157	本庁	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)			皆さんご苦労様、もっとスピード感をもって。今ある所が良い。役所は子供を遊ばせに来るところではないと思うので、公園は不要。駅からの距離は商業所設内のエレベーターを考慮しないもので比べるべき。	70歳以上	松飛台	男性
158	本庁	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)		高台では危ないので現地派	50代		
159	本庁	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)		若者や子育て世代に目が向いている。高齢者に優しくない。巡回のバスなど周回で回遊性の向上。回転レストランがいい(仮庁舎)	70歳以上	胡録台	
160	本庁	2月12日	(1)事業費	(2)事業期間		夢いるバスの周回、ベルトコンベアでアクセス向上(節電式)。西口と東口のアクセス向上(地域間の差がないように)。窓口の充実(申請主義であるが市民負担の軽減)	70歳以上	新作	男性
161	小金原	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	税金なので安い方が良い。お年寄りの方が行きやすい方が良い。車で市役所に行くので。	70歳以上	小金原	男性
162	小金原	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離	市役所へは車ででも行くが駅から徒歩でも行くので近い方が良い。災害も多いので避難所が近い方が良い。新たな場所で建て替えた方が良い。	60代	小金原	男性
163	小金原	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	役所はたらい回しにされる印象なので庁舎は分かれる方が良い。車は持っていないが高齢者は車で行く事も多いと思うので駐車場の利便性も選択。駅からの距離が一番だが他は正直どうでもいい。	30代	小金原	女性
164	小金原	2月12日	(1)事業費	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離	税金なので安い方がいい。首都直下、南海トラフ等これからの災害に対応できるよう災害に強い市役所がいい。	20代	小金原	女性
165	小金原	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)			用事は小金支所で済ませる事が多いので市役所にはあまり行かないが、現地のままの方が良い。	70歳以上	小金原	女性
166	小金原	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	車やバスで来れた方が良いので、距離と駐車場にチェックした。	60代	小金原	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
167	小金原	2月12日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	バリアフリー:お年寄りの方が行きやすい方がよい。駐車場:車は持っていないが車があるなら車でいきたい。体が悪い方も車なら行きやすいのではないかな。	10代	小金原	
168	小金	2月12日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	現地派だが、新拠点の方が利便性が良いとも言っていた。	70歳以上	北小金	男性
169	馬橋	2月12日	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	お金より松戸市の発展。(シンボル)街の活性化、浸水被害を考えると高台がいい。	70歳以上	柴町	男性
170	馬橋	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	現地だと浸水は誰が指揮とるのか。2つだけじゃない選択肢、松戸駅以外も。八ヶ崎に庁舎があればいい(武蔵野線)。どちらでもいい。	60代	八ヶ崎	女性
171	馬橋	2月12日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	車のアクセスのしやすさ。駅周辺の活性化。アクセスより安全。	20代	中和倉	男性
172	馬橋	2月12日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	便利な所がいい。(コーカドールがある間は問題ないと思う)。今日聞くまで分からなかった。	70歳以上	西馬橋	女性
173	小金	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	移転希望 高低差があっても動線がブラーレの中を通っていけるため。	50代	小金原	女性
174	小金	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)			移転が良い	70歳以上	小金	女性
175	小金	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	移転派 現地は坂が大変で、移転は商業施設を通って楽	70歳以上	小金	女性
176	馬橋	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)		土地を買ったのなら移転した方がよいのでは。	60代	馬橋	男性
177	馬橋	2月13日	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)			移転	60代	馬橋	女性
178	馬橋	2月13日	(1)事業費			金額が安い方がよい	70歳以上	馬橋	男性
179	馬橋	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	移転するとブラーレと一緒に利用できて便利 移転派	50代	馬橋	女性
180	馬橋	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	事業先送り、時間費用を考えるとこれ以上時間も税金も無駄にしないでほしい	60代	大谷口	女性
181	新松戸	2月13日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	段差がない方がよい。	70歳以上	新松戸	女性
182	新松戸	2月13日	(1)事業費	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	市役所に行くことは少ないと思うので、普段の利便性より、災害時対応を心配します。でもお金がかからないのが一番。	60代	新松戸	女性
183	新松戸	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	公共施設、特に税務署が近い方がいい。 単純に駅からの距離が近い方がいい。	60代	新松戸	女性
184	新松戸	2月13日	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離	地盤が強い場所がいい。 災害時に市がしっかりと体制を取れる場所がいい。	70歳以上	新松戸	女性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
185	新松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	市役所は1か所にまとまっていた方がよい。駐車場の台数が多い方がよい。	30代	馬橋	女性
186	新松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	公共施設、特に税務署が近くにある方がよい。新拠点の高低差はアクセスしづらい。役所は1か所に集約されていた方がよい。	60代	新松戸	女性
187	新松戸	2月13日				支所で十分用事が住んでいるので、特に重視する点はない。	70歳以上	新松戸南	男性
188	新松戸	2月13日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)			キテミテマツドに市役所が入れば良い、買い物もできて便利	70歳以上	新松戸	女性
189	新松戸	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		行きやすい市役所が良い。駐車場が使いやすいと良い。市役所の中もわかりやすくしてほしい。	20代	八柱	女性
190	六実	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	税金なので安い方がよい。車で市役所に行くので駐車場は利用しやすい方がよい。	30代	六実	女性
191	六実	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	税金なので安い方がよい。車で行くので車関係の比較内容を重要視する。	60代	五香	男性
192	六実	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	電車を利用するので徒歩で行きやすい方がよい。市役所は災害対応の拠点になる場所になるので、地盤・浸水リスクを選択。新拠点は庁舎が分かれるので現地が良い。	30代	五香南	男性
193	六実	2月13日				庁舎が別れてしまうので現地の方がよい。	60代	六高台	男性
194	六実	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	相模台に移ったほうがよい。	60代	六高台	男性
195	六実	2月13日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)		浸水リスクの観点でいけば新拠点ゾーンの方がよい。現市役所も駐車場が混雑しているので駐車場は重要。	60代	六高台	男性
196	六実	2月13日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点④建替候補地から避難場所等への距離	市役所の近くに他の公共施設があった方が便利。庁舎は分けない方がよい。	70歳以上	六実	女性
197	小金原	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	現地の方がよい。高齢者に高台はさつ。い。	50代	小金原	男性
198	小金原	2月13日				今の場所で建て替えた方がよい。庁舎が別れてしまうのは…	50代		男性
199	小金原	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	税金なので安い方がよい。市役所へは徒歩で行くので近い方がよい。水害・災害は怖いので浸水リスクを選択。	40代	二ツ木	男性
200	小金原	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	市役所行く人は徒歩もしくは車が多そうなので近くに公共施設があったら便利。	20代	金ケ作	女性
201	小金原	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	建設費はすごい額で仕方がないが、安い方がよい。何かあったら怖いので地盤強い方がよい。	20代	金ケ作	男性
202	小金原	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	現地が良い。新拠点ゾーンはイトーヨーカ堂が開いているときはいいが、閉まっている時は不便。	70歳以上	小金原	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
203	小金原	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	現地が良い。庁舎が2つに分かれるのは不便。	60代	ハヶ崎	女性
204	本庁	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	安全な建物にしてほしい。	40代	中和倉	男性
205	本庁	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	第3案(例:旧伊勢丹跡地)を検討しないのですか？ 現地建て替えが希望します。	70歳以上	五香	男性
206	本庁	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	新拠点ゾーンだと小・中学校が近くて危険(車が多くなる。)慣れている現地の方が行きやすい。	70歳以上	小根本	女性
207	本庁	2月13日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)			現地が望ましい。現地プレハブで作ればなんとかなる。 新拠点は坂が大きく、アクセスが悪い。	70歳以上	小山	男性
208	本庁	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		横浜市役所のような利便性と街のような明るさ。 ※(イベントスペース、図書館、飲食店などがある付加価値のある建物であるべき) 次の(子や孫の輩)に借金を残さないようにするべき。 事業費もマンションと合築するなど、新しい市役所の例を参考に考えてほしい。建て替えをすることで駐車場は増えるのか、職員の公用車の置き場は離れたところが良いのでは。	70歳以上		女性
209	本庁	2月13日	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	新拠点でもどちらでもよい。利便性が良い方がいい。まちづくりの視点は民間も入るので難しい問題である。	70歳以上	根木内	男性
210	本庁	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	松戸駅を降りた後の近さの実感として、現在の場所の方が近いと思う。 少しでも安い金額で、なるべく早く建て替えるべき。	40代	二十世紀が丘	
211	本庁	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	財源の内訳や維持管理費のシミュレーションや計画が変更になった場合の代替案等も必要であると考えます			
212	常盤平	2月13日	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	バスが混むと困る。命にかかわるため災害対策が重要。受け入れスペースは広い方がいい。	60代	常盤平	男性
213	常盤平	2月13日	(1)事業費			現地建て替えが良いと思う。	70歳以上	牧の原	女性
214	常盤平	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	担当課の職員の人数が少ない。これではよい市役所ができない。 女性や障がい者の視点も必要。 この件の特集号を出してほしい。 あえて危険な所に行く必要ない(4)①	70歳以上	五香西	女性
215	常盤平	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	安いに越したことはない。自分で庁舎を使うとして車の使い勝手が必要。受け入れスペースは広い方がいい。	40代	五香	男性
216	常盤平	2月13日	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	現庁舎の高低差を登るのは大変。ヨーカドーのエスカレーターをえるのは便利。 これからは災害への備えが重要になる。	70歳以上	岡山県岡山市	男性
217	常盤平	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	全体としての災害対策が重要。	50代	牧の原	女性
218	常盤平	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	税金を使っているから安い方がいい。駅から近い方がいい。車で行くこともあるから駐車場が使いやすい方がいい。	10代	馬橋	男性
219	常盤平	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	ヨーカドーが開いていない時間の北側庁舎に行くには階段を登るのが大変。車で行くから(3)④庁舎は一つの方が利便性がよい。	60代	六高台	男性
220	常盤平	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		安い方がいい。慣れている駐車場の方が良い。	60代	松戸新田	男性

No.	実施場所	日付	新庁舎の建て替え場所として重視するもの			新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。	年代	居住エリア	性別
221	常盤平	2月13日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)		車を使って税務署へ行くので(3)④⑤庁舎は一つの方が良い。	20代	五香	男性
222	常盤平	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	駅から行きやすい方がよい。車で行くこともあるので駐車場は重要。	50代	松戸新田	女性
223	常盤平	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)		駅から行きやすい方がよい。使いやすい駐車場が良い。今は利用者同士で譲り合うようになってしまい使いづらい。	50代	松戸新田	女性
224	矢切	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	移転先はプラールが空いていない時間は行きづらい。プラールの中を通らない場合、大回りになる。車利用を考えるとこまかい方がよいので、周辺道路の混雑状況は重要。多く駐車できる方がよいので、駐車台数は重要。	60代	小山	女性
225	矢切	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点③応援団体等の受け入れスペース、緊急輸送道路からのアクセス	以前、市役所に訪れた時に駐車場が混んでいたことがあったので、駐車台数は多い方がよい。事業費は安い方がよい。災害が起こると言われているので、応援団体の受け入れスペースが学校も使えて広い方がよい。	70歳以上	上矢切	女性
226	矢切	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点⑥市役所の周辺環境(子どもを連れて行きやすい施設の近さ)	(5)まちづくりの視点②駅周辺の市街地活性化の観点	現市役所は行きづらい。少しでも駅から近くなればよい。アクセスが大事。市役所に行くついでに近くにいろいろな施設があるとよい。松戸駅前はごちゃごちゃしている。市役所移転を機にきれいな街になればよい。	30代	矢切	女性
227	矢切	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	建て替えの費用は安い方がよい。市役所へのアクセスは大事。ペビーカーだとプラール開店前に階段では行けない。ペビーカー利用を考えると、バリアフリー化している方がよい。	30代	大橋	女性
228	矢切	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	移転は庁舎が2つに分かれてしまうのは不都合が、現庁舎は立地が良くないと思う。他の公共施設に学校を含むと考えると、学校近くの人に通りが増えることは防犯面では良いが、交通安全面では危険。駐車台数を減らして、交通量を減らす。移転がいい。	20代	二十世紀が丘丸山町	女性
229	東松戸	2月13日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	(5)まちづくりの視点①回遊性向上の観点	遠方から来る人のために駐車台数は多い方がよい。市役所用務で訪れて駐車場がいっぱいでも市役所の中がガラガラというときがあった。本来使用するべき人が使用できないのはおかしいので、市役所駐車場の利用は市役所利用者に限定するべき。防災面を考え、庁舎は分散しておいた方が、どちらか被災せず使い続けられるため良い。また防災公園が近くにあってよかった。広場に地下シェルターを作るべき。事業費はもともと上がる。華美な庁舎は不要。基幹支所を作って市役所と同じ業務ができるように。受付に職員を配置して案内をさせるべき。大きな地震がくれば皆被害を受けるので地盤は気にしなくて良い。移転先は官域が建っていた場所なので地盤が良い。移転が良い。	60代	高塚新田	男性
230	東松戸	2月13日	(1)事業費	(2)事業期間	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	他の大型事業や財政状況を考えるとコストが安い方がよい。事業期間も3大事業のことを考えると少しでも早い方がよい。早く建て替えてほしい。プラールの中を通って市役所に行くのはおかし。移転は移動が不便である。学校は耐震化でなぜ庁舎は建て替えるのか。まちづくりの視点も重要だが、庁舎のない新拠点ゾーンのまちづくりのランドデザインができていない(シンボル軸についても)のでこの比較では重要かどうか判断できなかった。移転するにしても現庁舎の土地15000㎡を売るのはもったいない。移転の庁舎を南北に分散するという話は後から出た。現地建て替えをお願いします。	70歳以上	河原塚	男性
231	東松戸	2月13日	(3)利便性の視点①松戸駅からの距離(徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	(4)災害対応拠点の視点②浸水リスク関連(内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク)	駅からのアクセス近い方がよい。災害に対する強さが大事。地盤が良く浸水しない方がよい。	60代	常盤平	女性
232	東松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	事業費は安い方がよい。高齢化が進んでいるのでバリアフリー化して市役所に行きやすくしてほしい。災害に強い土地の方がよい。	50代	常盤平	女性
233	東松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	建替費用と地盤の問題。費用は安い方がよい。かけ崩れが心配。高台はエレベーターなどを使わなければ高齢者は行けない。災害時にエレベーターは使えない。現地建て替えを希望します。	70歳以上	串崎新田	女性
234	東松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	移転費用が計画時より増加するのは現地建替が良い。新しい所の地盤が悪いのでは現在地の方がよい。交通が新しい所はより混雑するから。	70歳以上	松飛台	女性
235	東松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点②バリアフリー化の状況(松戸駅から建替候補地の区間)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	金額は安い方がよい。市民の負担を抑えて！！今ある場所を利用してほしいです。バリアフリーはこれから老人が多くなるので！！これからの新庁舎は地震に強いものに！！	70歳以上	串崎新田	女性
236	東松戸	2月13日	(1)事業費	(3)利便性の視点③周辺道路の混雑状況(渋滞予測)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	費用は安い方がよい。庁舎の建物を二つに分けない方がよい。新拠点地は地盤の点で不安があり絶対反対である。	70歳以上	松飛台	女性
237	東松戸	2月13日	(3)利便性の視点④市役所駐車場の台数、構造(利用しやすさ)	(3)利便性の視点⑤周辺公共施設との関係性(税務署などの省庁等との近さ)	(4)災害対応拠点の視点①建替候補地としての地盤構造(地盤の良さ、災害に強い土地)	慣れた現地に希望します。	50代	稔台	女性